

背景 & 課題

▼この事業の主題 (自動車廃材のリサイクルによる資源活用と健常者と障がい者が一緒に海を体験する機会を創出するための事業。)

- * 廃車の古タイヤをリサイクルし、車いす等が通行可能な砂浜用ゴムマットの開発と製作。
- * リサイクルゴムマットを活用し、行政と連携したバリアフリービーチイベントを開催、マリンアクティビティを実施する。
- * バリアフリービーチイベントを開催するため、事前に海岸海ゴミ清掃活動を実施する。。

2021年度実施内容のまとめ

実施① 砂浜用ゴムマット開発

廃棄タイヤをリサイクルして砂浜用ゴムマットの開発を行った。今回リサイクルしたタイヤは大型トラックのタイヤ。

チップ加工

成型作業

完成品にロゴマーク印刷

実施② 行政と連携したバリアフリービーチイベント

遊佐町・酒田市・鶴岡市や他団体、地域と連携し、バリアフリービーチイベントを開催した。鼠ヶ関はコロナ禍で9月・10月と2回に分け縮小し開催した。

実施③ 清掃活動

酒田市宮海

鶴岡市鼠ヶ関

海ごみゼロの5月30日、鼠ヶ関で、6月9日は酒田市宮海で、地域民や小学校の協力の元、海岸清掃を実施。

量的成果 (事業の拡がり)

- ① 鶴岡市、酒田市、遊佐町をはじめ、NPO団体からもゴムマットの使用について借用方法等の打診あり、今後、自立的に利活用の可能性あり。
- ② バリアフリービーチイベント、コロナ禍での開催で、共催が後援等に移行したが、酒田市・遊佐町・鶴岡市とも来年度開催に向けて積極的姿勢である。
- ③ 本年度事業開催に触発され、酒田市は、唯一の海水浴場である「宮海」のトイレ・シャワー、更衣室等のバリアフリー化の検討を開始、遊佐町は鼠ヶ関を見本とした通年バリアフリー化したビーチ構築に前向きである。

質的成果 (次なる展開への芽)

- ① 古タイヤリサイクルのゴムマット開発を委託した(株)山自販リサイクルセンターでは、本格的な事業化に向け始動したと担当者より情報あり。
- ② 遊佐町・鶴岡市の協力のもと、近隣県外市町と連携したバリアフリービーチ事業を推進、実地するため連携の強化を図りたい。
- ③ 2市1町とも本事業に対する連携度がより深くなると思われ、推進していく。また遊佐の西浜にある既存のスロープを活用し、バリアフリー化補修することでシーズンのみならず通年、障がい者等が海に親しめる海岸を創出する。

2021年度 課題点

- ① コロナ禍でイベント縮小、参加者限定での開催が残念だった。
- ② 施設等へ働きかけ、広報したものの、参加者が少なかった。
- ③ イベント開催だが、規模の大小ではなく、回数優先の方が天候等での中止のリスクが少ないのでは。

2022年度 改善点

- ① 今回はエリアのみだったが県内外へ広報、拡大し開催したい。
- ② 施設管理者から、職務として参加が望ましいので、開催は平日にしてほしいとの事、検討する。
- ③ 行政との連携の関係もあり独断できないが、他県との連携予定の西浜、鼠ヶ関は規模を考慮し複数回開催も検討。

報告資料



事業広報看板

酒田市宮海

近隣のおばあさん「歩くのラクダ〜」



遊佐西浜



遊佐西浜

鶴岡市鼠ヶ関



酒田市宮海



鶴岡市鼠ヶ関

ゴムマットは障がい者のみならず色々な活用
法あり好評であった。

カヤックやイカダ、ビッグサップはもとより、障がい者専用のビーチスターも用意、健常者にも体験してもらった。



酒田市宮海



車イスからビーチスターへ乗換え、かなりの重労働である。



遊佐西浜



鶴岡市鼠ヶ関



体験を見守る父兄



里山Pより説明



校長先生の海ごみのお話

来場者がバリアフリービーチを体験できるように、車いすを用意し、来場者に体感してもらった。障がい者福祉・バリアフリービーチへの関心が高まったようでした。

5月30日、鶴岡市鼠ヶ関海岸で地区の協力で海岸清掃実施、参加者約350名、6月9日、酒田市宮海海岸で西荒瀬小、酒田市役所、宮海自治会の計約160名で清掃活動実施。西荒瀬小の校長先生より海ごみについてのお話もいただいた。

日本財団助成事業
In西浜海水浴場
ビーチがバリアフリー!?

2021
8/9 10:00
月・祝 14:00
会場 西浜海水浴場

障がいの有無に関わらず、海を満喫！
これを実現する取り組みが砂浜のバリアフリー化、遊佐町では初のイベントです。
車イスや歩行補助クルマでも自由に砂浜を通行できるよう、特性ゴムマットで砂浜に車道を設置します。

日本財団助成事業
In西浜海水浴場
ビーチがバリアフリー!?

2021
8/10 10:00
TUE 14:00
会場 西浜海水浴場

障がいの有無に関わらず、海を満喫！
これを実現する取り組みが砂浜のバリアフリー化、遊佐町では初のイベントです。
車イスや歩行補助クルマでも自由に砂浜を通行できるよう、特性ゴムマットで砂浜に車道を設置します。

そして、皆と一緒に楽しめる「マリナクティビティ」を準備、専門スタッフ指導のもと、海を楽しみましょう！
障がい者と健常者が共に楽しむバリアフリービーチイベントに参加しませんか？

また砂浜に下りて、潮風を満喫したい～というベビーカーのご家族、ご高齢の方も大歓迎です。（大型の憩いテントを設置します）

6日～12日の間は、マリナクティビティはありませんが砂浜にマットを敷設しておりますので、車イス・ベビーカー等で砂浜に入ることができます。

主催：ドリームやまがた里山プロジェクト
協賛：日本財団「海と日本プロジェクト」
協力：NPO法人元気天国、NPO法人自然体験推進ネットワーク、NPO法人スペース・アンド・タイム・クリエイション、NPO法人山形県立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ
後援：遊佐町

お問い合わせ ドリームやまがた里山プロジェクト 山形市10日町3-9-36 TEL023-666-6967

日本財団助成事業
In宮海
ビーチがバリアフリー!?

2021
8/22 10:00
SUN 14:00
会場 宮海海岸

障がいの有無に関わらず、海を満喫！
これを実現する取り組みが砂浜のバリアフリー化、酒田市では初のイベントです。
車イスや歩行補助クルマでも自由に砂浜を通行できるよう、特性ゴムマットで砂浜に車道を設置します。

そして、皆と一緒に楽しめる「マリナクティビティ」を準備、専門スタッフ指導のもと、海を楽しみましょう！
障がい者と健常者が共に楽しむバリアフリービーチイベントに参加しませんか？

また砂浜に下りて、潮風を満喫したい～というベビーカーのご家族、ご高齢の方も大歓迎です。（大型の憩いテントを設置します）

※本年、海水浴場としては初めての、海水浴はできませんのでご了承ください。

主催：ドリームやまがた里山プロジェクト
協賛：日本財団「海と日本プロジェクト」
協力：NPO法人元気天国、NPO法人自然体験推進ネットワーク、山形市ライフセービングクラブ、山形市立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ
後援：酒田市、東宮町、山形県立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ

お問い合わせ ドリームやまがた里山プロジェクト

酒田市は、酒田おもてなし市民会議のメンバー約560名に当会作成のチラシを添付いただき全員に送信広報していただいた。
おもてなし市民会議メルガvoi.76

後援に行政名掲示（当初は共催であったがコロナ禍で関わり方が変更された）

更衣室＆トイレに張り出したポスター

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策しようのん

ビーチがバリアフリー! in 宮海

- スタッフの検温・マスクの着用
- 消毒用アルコールの設置
- 更衣室、公衆トイレの定期的な消毒および換気
- 対策の周知・呼びかけ

みなさまのご理解とご協力をお願いします。

ビーチご利用の際は、お願いいたします。

- 約2メートルの社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保
- 手洗い・うがい・手消毒
- みもの持ち帰り
- 移動時のマスク着用

※体調不良の症状があるなど体調のすぐれない方は、参加をご遠慮ください。

主催：ドリームやまがた里山プロジェクト
協賛：日本財団「海と日本プロジェクト」
協力：NPO法人元気天国、NPO法人自然体験推進ネットワーク

山形 大作戦
バリアフリービーチ 2021
inマリナパークねずがせき

2021
8/29日
10:00
雨天 14:00
会場 マリナパークねずがせき（岡岡市藤ヶ岡地内）

コロナ禍で中止

障がいを持つ人も持たない人も互いに助け合い、マリナクティビティを楽しみながら心豊かな時間を過ごしましょう。

マリナクティビティ

- 水泳体験…泳がなくても楽しめる日本海で体験
- ボート体験…静かに楽しむヨット体験
- サーフボード体験…海風を受け日本海にまかせよう
- カヌー体験…みんなでパドルパドル
- 水上バイク体験…水陸両用バイクで日本海を駆け抜けよう
- レスキューボード体験…夏もライフセーバーになれるかも!

主催：ドリームやまがた里山プロジェクト
協賛：日本財団「海と日本プロジェクト」、(一社)山形バリアフリー観光ツアーセンター、酒田県民福祉会、山形県民福祉会、山形県立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ、山形市立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ、山形市立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ
山形県立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ
山形市立芸術創造推進委員会、山形市ライフセービングクラブ

お問い合わせ ドリームやまがた里山プロジェクト TEL023-666-6967

日本財団助成事業
In宮海
バリアフリービーチを体験し海を楽しもう!

2021
10/16 sat
10:00 ▶ 15:00
会場 マリナパークねずがせき

障がいの有無に関わらず、海を満喫！
これを体験する取り組みが砂浜のバリアフリー化、遊佐町では初のイベントです。
車イスや歩行補助クルマでも自由に砂浜を通行できるよう、特性ゴムマットで砂浜に車道を設置します。

そして、皆と一緒に楽しめる「マリナクティビティ」を準備、専門スタッフ指導のもと、海を楽しみましょう！
障がい者と健常者が共に楽しむバリアフリービーチイベントに参加しませんか？

また砂浜に下りて、潮風を満喫したい～というベビーカーのご家族、ご高齢の方も大歓迎です。（大型の憩いテントを設置します）

主催：ドリームやまがた里山プロジェクト
協賛：日本財団「海と日本プロジェクト」
協力：NPO法人元気天国、NPO法人自然体験推進ネットワーク



TUYテレビユー山形 8月9日オンエア



YBC山形放送 8月10日オンエア



YTS山形テレビ 8月9日オンエア



YTS 8月20日オンエア「キングジ」特集 2分

バリアフリービーチイベントに県内3局が取材に訪れ、ニュース報道された。また、FM山形の「WAVE 4 yamagata」の番組内で、バリアフリービーチイベントの西浜海水浴場の模様が8月17日17:00～約10分間放送され、日本財団の宇田川様も電話インタビューで出演していただいた。